|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和４年度 大阪府英語教育推進事業　　**小・中・高を通じた、４技能５領域の総合的な向上をめざす 「大阪版CAN-DOリスト」** | | | | | | 令和５（2023）年２月**Ver.1.1** |
| CEFR-J | **段階** | **聞くこと** | **読むこと** | **話すこと（やり取り）** | **話すこと（発表）** | **書くこと** |
| めやす | Listening | Reading | Speaking（Interaction） | Speaking（Presentation） | Writing |
| C1 | **11** | ◆構成が明瞭ではなく、事柄の関係性が暗示されているだけで明示されていないときでも、長い話を理解できる。また、特別に努力しないでもテレビ番組や映画を理解することができる | ◆長い複雑な事実に基づくテクストや文学テクストを、文体の違いを認識しながら理解できる。自分の関連外の分野での専門的記事や長い技術的説明書も理解できる | ◆言葉をことさら探さずに流暢に自然に自己表現ができる。社会上、仕事上の目的に合った言葉遣いが、意のままに効果的にできる。自分の考えや意見を正確に表現でき、自分の発言を他の話し手の発言にうまく合わせることができる | ◆複雑なトピックを、派生的問題にも立ち入って、詳しく論ずることができ、一定の観点を展開しながら、適切な結論でまとめ上げることができる | ◆いくつかの視点を示して、明瞭な構成で、かなり詳細に自己表現ができる。自分が重要だと思う点を強調しながら、手紙やエッセイ、レポートで複雑な主題について書くことができる。読者を念頭に置いて適切な文体を選択できる |
| B2.2 | **10** | ◆多様な話や専門的な話について自然な速さで話されるニュースを聞き、視覚的な情報をヒントに事実関係を把握することができる ◆自然な速さで話される会話の一連の流れを理解することができる | ◆評論、エッセイから必要な情報や論点を読み取り、その書き手の意図や目的を的確に理解することができる ◆海外の英字新聞等の記事やレポートなどを読み、その内容の重要度を判断し、必要に応じて読む速度や読み方を変えて読むことができる | ◆様々なトピックに関して、専門的な分野であっても自分の考えを適切かつ流暢に表現することができる ◆幅広い表現を使って、雑誌記事などに対して意見を交換することができる | ◆社会的な話題に関するプレゼンテーションを、聴衆が興味のある点に対応して、内容を調整しながら行うことができる ◆ディベートなどで、社会問題や時事問題について、補助的観点や関連事項を加えながら、話を続けることができる | ◆なじみがある社会的な話題について、報告書や論文などを、原因や結果、仮定的な状況も考慮しつつ、明瞭かつ詳細な文章で書くことができる ◆社会的な話題について、重要点や補足事項の詳細を強調しながら、道筋だった議論を展開しつつ、明瞭でまとまりのあるエッセイやレポートを、幅広い語彙や複雑な文構造を用いて書くことができる |
| ◎現代社会のトピックについて、自然な速さで話されることについて、話者の意図を理解する  ◎映画の中での会話を聞いて、話の流れと結末を理解することができる | ◎環境問題に関する評論文を読み、書き手の意図や目的を理解する  ◎海外の英字新聞の記事を読み、それにふさわしい見出しを選択したり、記事についての感想文を読んで内容に即したものかどうかを判断する | ◎⽇本に来たばかりの外国⼈が違和感を抱いている⽇本⽂化について説明し、⾃分の考えを伝える ◎海外の新聞記者から、日本の特集記事を作成するためのインタビューを受けた時、自分の考えを述べてやり取りをする | ◎「再生可能エネルギー」の是非について、自分の考えを明確にして、論理を展開しながらプレゼンテーションする | ◎「海洋プラスチックごみを減らすために、レジ袋を有料化すること」の是非について、自分の意見を具体的な理由を添えて、論理的に明確な文章を書く |
| B2.1 | **9** | ◆なじみのあるトピックであれば、自然な速さで話されるスピーチや会話を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる ◆自然な速さで話されるテレビ番組や映画の中での会話の要点を理解することができる | ◆難しい部分を読み返すなどしながら、なじみのある分野であれば、説明書や操作マニュアルなどを理解することができる ◆現代社会における問題など関心の高いトピックを扱った文章を読み、複数の視点の相違点や共通点を比較しながら読むことができる | ◆身近なトピックに関して、自分の意見を理由や根拠とともに表明し、円滑に会話を進めることができる ◆なじみのある話題であれば、新聞で読んだりテレビで見たニュースの内容について議論することができる | ◆社会的な話題に関するプレゼンテーションを行うとともに、聴衆からの質問にも流暢に対応できる ◆ディベートなどで、興味や関心のある話題であれば、自分の主張を明確に述べることができる | ◆メールや手紙などの文書を、報告や依頼などの目的に応じた適切な文体で書くことができる ◆なじみのある社会的な話題について、複数の情報源から統合して情報や議論を整理しながら、それに対する意見や考えを、根拠を示しつつ、幅広い語彙や複雑な文構造をある程度用いながら、まとまりのある文章でエッセイやレポートを書くことができる |
| ◎自分の好きなスポーツについて話されている内容を聞き、ポイントをつかんで内容を理解する ◎海外のニュース番組でのトピックを聞いて、要点を理解する | ◎スマートフォンアプリの操作マニュアルを読んで、内容を詳しく理解して適切な操作ができる ◎SDGsについて書かれた複数の文章を読み、考え方の相違点や共通点を比較しながら読む | ◎生徒会選挙の立候補者のマニフェストに対して、自分の意見を表明しながら円滑に会話する ◎インターネットでの中傷の問題について、課題の解決に向けて議論する | ◎自分の学校のよいところについてのプレゼンテーションを英語で行い、聴衆の反応に応じて、内容や方法を調整して発表する ◎「中高生はSNSを使用してもよいかどうか」について、具体的な理由をつけて自分の意見を述べる | ◎学校で行うスピーチ大会の司会をALTの先生に依頼して、当日の予定などを伝えるメール文を適切な文体で書く ◎日本の成人年齢が18歳に引き下がることについて、高校生の意見が掲載されたニュースサイトの情報について、海外の高校生と交流するために英語で文章にまとめる |
| B1.2 | **8** | ◆自然な速さで話されるアナウンス（観光地での説明など）を聞いて、要点を把握することができる ◆はっきりと話されれば身近なトピックについての短いニュースを聞いて、要点を聞き取ることができる | ◆やさしい英語で書かれた長めの物語を読み切り、全体のあらすじを理解することができる ◆インターネットや参考図書などを調べて、必要に応じて辞書を用いたり、図表を活用しながら、学業や仕事に関係ある情報を手に入れることができる | ◆（病院や役所などの場所において、正しい処置を受けるために、）自分の身に起きている状況や問題を説明・確認することができる ◆（店で間違った商品を受け取るなどの場面において、）自分が受けたサービスに関する誤りなどの問題を解決し、正しいものやサービスを受けるために、丁寧に依頼することができる | ◆短い読み物や新聞記事の内容について、自分の感想や考えを加えながら、あらすじや要点を伝えることができる ◆興味や関心のある話題について、自分の意見を発表するとともに、聴衆からの質問に答えることができる | ◆旅行の記録や自分史的なエピソードについて、物事の順を追って筋道立った文章をいくつかの段落で書くことができる ◆新聞記事や映画などについて、自分の意見を含めてまとめたり、基本的な内容を報告したりすることができる |
| ◎海外の観光地でのアナウンスを聞いて、自分にとって必要な情報を把握する ◎短いラジオニュースを聞いて、要点を聞きとる | ◎海外旅行を計画しているので、その国で人気のある観光地をWebサイトで調べて、必要な情報を得る ◎外国の短編小説を読み切って、全体のあらすじを理解したり、登場人物の気持ちを読みとったりする | ◎海外旅行中に落とし物をし、現地の警察官に対して落とした物の特徴などを伝え、探してもらうよう依頼する ◎海外で買い物を終えてホテルに帰ると、違うサイズの服を受け取っていたことがわかったため、返品と交換を依頼したり、交換してもらった後にお礼したりする | ◎英字新聞で日本と外国の食文化の違いについて紹介している記事を読んで、その概要を簡潔に話す ◎各国の高校生のスマートフォンの1日の使用時間を比較した資料やグラフを見て、その概要や要点を順序立てて説明し、質問されたことについて答える | ◎ALTの先生に修学旅行での旅の記録を伝えるために、時系列に沿って英語で書く ◎英字新聞で特集されたピクトグラムに関する記事について、内容の要点をまとめてレポートを作成する |
| B1.1 | **7** | ◆（友だちや他の人の）身の回りで起こったことや経験したことなどを聞いて要点を理解することができる ◆ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などの説明の概要を理解することができる | ◆簡単な英語で書かれた新聞や雑誌の記事の要点を理解することができる ◆簡単なマニュアルや説明書などに書かれた内容に沿って順序を理解することができる | ◆興味・関心のある事柄について、（自分がリードする形で）会話を続けることができる ◆身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報を交換することができる | ◆自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、既習の語句や表現を使い、順序だてて話を広げながら、ある程度詳しく語ることができる ◆事前に準備したメモの助けがあれば、身近な話題や興味・関心のある事柄について話すことができる | ◆学校や地域など、関わりのある環境について、使い慣れた語句や表現を用いて、ある程度まとまりのあるかたちで描写することができる ◆使い慣れた語句や表現を用いて、作業や対応の順序などを示す説明文を筋道立てて書くことができる |
| ◎友だちが旅行した時に経験したエピソードを聞いて理解する ◎外国のお祭りについての説明を聞いて、概要を理解する | ◎レポートを書く材料として、関連する雑誌の記事を読み、記事の要点を理解する ◎ホームページでのオンライン申し込みの説明を読み、申込方法について理解する | ◎留学生とお互いに自分の国の文化について質問し合う ◎海外にいる友人とオンラインで、趣味や将来の夢について語り合う | ◎ALTの先生に、将来の夢などについて、具体的な内容や自分の考えを含めて話す ◎自分が苦手なことを克服するために工夫していることを、メモの助けを借りながら説明する | ◎帰国した留学生から久しぶりに手紙が届いたので、現在、自分はどんな生活を送っているかを手紙に書いて返信する ◎留学生がプラモデルを作ろうとしたが、説明書が日本語で書かれていて困っているというメールが来たので、英語で作業の方法を返信する |
| A2.2 | **6** | ◆料理や工作などの作業の指示について、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる ◆ダンスなど一連の行動について、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる | ◆趣味やスポーツなど、日常的なトピックに関する文の要点を理解することができる ◆簡単な英語で表現されていれば、旅行ガイドブックやレシピを読んで、自分にとって必要な情報を理解することができる | ◆駅や店などの日常的な場面において、さまざまな語句や表現を用いてやり取りすることができる ◆簡単な語句や表現を使って、意見を伝えたり、人や物を比べたりすることができる | ◆写真や地図など視覚的補助を利用しながら、学校や地域など身近な話題について、短いスピーチをすることができる ◆理由とともに自分のスケジュールや身近な話題に対する意見等を短く述べることができる | ◆身近な話題に関して、経験したことや自分に関係のあることであれば、簡単な描写ができる ◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を、簡単な語句や基礎的な表現を用いて書くことができる |
| ◎料理のレシピについての説明を聞いて、順序通りに作業する ◎ダンスの振り付けが書かれた絵を見ながら、指示を聞いて理解する | ◎スポーツに関する新聞記事を読み、内容の要点を理解する ◎英語で記載された複数のレシピを読んで、自分が作りたい料理について必要な情報を読み取る | ◎買い物に訪れた店で、誰のために、どんなものが買いたいかを伝えたり、店員からの質問に答えたりする ◎修学旅行に一緒に参加するALTの先生と、おすすめのスポットや食べ物についてやり取りをする | ◎海外からの観光客に向けて、自分が住んでいる町のよさをアピールするため、地図や写真を見せながら短いスピーチをする ◎次の週末に留学生を誘ってみんなで遊ぶ時に、どんなアクティビティするのがよいのか、理由とともに自分の意見を短く述べる | ◎自分の住む町のおすすめスポットについて、市のホームページの外国人向けページに掲載するための文章を英語で書く ◎留学生から自分の国の習慣について紹介するスピーチを聞き、自分の感想を英語で書いてメールで返信する |
| A2.1 | **5** | ◆決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常生活に関する指示の要点を理解することができる ◆ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて必要な情報を聞き取ることができる | ◆簡単な語を用いて書かれた人物描写、場所の説明、日常生活や文化の紹介などの、説明文を理解することができる ◆簡単な語句や表現を用いて書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる | ◆基本的な表現を使って、道案内などの指示をすることができる ◆身近なトピックについて、イラストやものを補助的に用いて、簡単な語句や表現を用いて意見交換をすることができる | ◆絵、写真などの視覚的補助を利用しながら、簡単な語句や文を使い、身近な話題について短く話をすることができる ◆簡単な語句や文を使い、趣味や特技にふれながら、自己紹介することができる | ◆日常的な内容であれば、招待状、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる ◆簡単な語句や基礎的な表現を使いながら、and、but、becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる |
| ◎来週提出する英語の宿題について、ALTの先生の指示を聞きとる ◎空港でのアナウンスを聞いて、自分の乗る飛行機についての情報を聞きとる | ◎ランダムに並んだ複数の短い文章を読んで、物語のあらすじ通りに並べ替える ◎簡単な語句を用いて書かれた伝記を読んで、あらすじを理解する | ◎地図を見せながら「first,next」などの順序を表すつなぎ言葉や、  「Turn right」「Go straight」などの基本的な表現を使って、道案内をする ◎日本に引っ越してくる海外の友人に、地震対策として防災バッグに何を詰めるのがよいかについてやり取りをする | ◎留学生に、旅行の時に撮影した写真を見せながら、旅先での出来事や思い出などを話す ◎夏休みの短期留学先で自己紹介をすることになったので、趣味や特技について詳しく説明する | ◎今までお世話になったALTの先生に、感謝の気持ちを込めてメッセージを書く ◎２学期から来日する交換留学生のために、「日本の秋」のよさや美しさなどについて紹介する文を書く |
| A1.3 | **4** | ◆ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校、地域など身の回りのことについて理解することができる ◆ゆっくりはっきりと話されれば、買い物や外食などの場面において用いられる表現を理解することができる | ◆簡単な語句や表現を使って書かれた個人的に興味のあるトピックに関する文章を読んで、イラストや写真も参考にしながら理解することができる ◆簡単な語句や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる | ◆趣味や部活動などの日常的な話題について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる ◆基本的な語句や表現を使って、人を誘ったり、誘いを受けたり断ったりすることができる | ◆前もって発話することを準備した上で、身近な話題について簡単な語句や基礎的な表現を使って、複数の文で意見を言うことができる ◆前もって発話することを用意した上で、日常生活に関する事実を、簡単な語句や基礎的な表現を使って、複数の文で描写することができる | ◆自分の経験について、辞書を用いて短い文章を書くことができる ◆簡単な語句や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる |
| ◎地域にあるおすすめのスポットについての話を聞いて理解する ◎レストランで注文する時に、店員が話している内容について理解する | ◎海外の旅行ガイドブックの記事を読んで、写真などを参考にしながら内容を理解する ◎海外のアーティストのブログの記事を読んで、内容を理解する | ◎新しく来た留学生が部活動に入りたいと尋ねてきた時に、いつ、どんな活動をしているかなどについて答える ◎週末に友だちと遊園地に行こうと誘われた時に、一緒に行ける日時や、好きな（苦手な）乗り物についてやり取りする | ◎ディベートで「学校の制服は必要か」というテーマについて、複数の文で自分の意見を言う ◎海外から来校する中学生たちに、日本の学校生活のことを、基礎的な表現を使って紹介する | ◎自分の子どもの頃の思い出をALTの先生に伝えるために、短い文章を書く ◎海外旅行で訪れる予定のレストランからの、好きな食べ物や食べられない食べ物などについての問い合わせメールに返信する |
| A1.2 | **3** | ◆ゆっくりはっきりと話されれば、場所や時間等の必要な情報を聞き取ることができる ◆趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる | ◆簡単な文章で作られたポスターや招待状などの内容を理解することができる ◆日常生活で使われる簡単で短い文章（メール文など）を理解することができる | ◆基本的な語句や表現を使って、日常のやり取り（何ができるかできないかなど）において、簡単なやり取りをすることができる ◆スポーツや食べ物などの好き嫌いなど、身近な話題について、基本的な語句や表現を使ってやり取りをすることができる | ◆前もって発話することを準備した上で、身近な話題について、簡単な語句や基礎的な表現を使って、意見を言うことができる ◆前もって発話することを準備した上で、簡単な語句や基礎的な表現を使って、日常生活に関する事実を描写することができる | ◆簡単な語句や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる ◆趣味や好き嫌いなどの身近なことについて簡単な語句や基礎的な表現を用いて、短い文章を書くことができる |
| ◎競技場でのアナウンスを聞いて、集合場所や時間を聞きとる ◎留守番電話のメッセージを聞いて、相手が伝えたい情報を聞きとる ◎友だちの趣味についての話を聞いて理解する | ◎学校の掲示板に貼られたイベントのポスターを読んで、内容を的確に読みとる ◎送られてきた招待メールを読んで、必要な情報を読みとる | ◎クラスの留学生が、友だちになって一緒に何かをしたいと話しかけてきた時に、自分の趣味やできることについて質問に答える ◎レストランで注文する時に、好きな食べ物や苦手な食べ物について店員からの質問に答える | ◎大阪で有名な食べ物を１つ選び、海外からの観光客に向けてその特徴を複数の文を使って説明する ◎友だちにプレゼントを渡すのに、相手の好きな色やものを考えて、何を贈るのがふさわしいかを話す | ◎ALTの先生に、授業の感想や感謝の気持ちを添えて誕生日カードを書く ◎これから来日する留学生に渡す自己紹介カードに、自分の趣味や好きなものを描く |
| A1.1 | **2** | ◆ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な指示を理解することができる ◆ゆっくりはっきりと発音されれば、数字や品物の値段など必要な情報を聞き取ることができる | ◆日常生活で使われる非常に短い簡単な指示（「飲食禁止」など）を理解することができる ◆絵や写真のついたレストランのメニューなどを読み、理解することができる | ◆定型表現を用いて、日時や場所について質問したり、質問に答えたりすることができる ◆基礎的な表現や文を使って、趣味や日課などの身近な話題について質問したり、質問に答えたりすることができる | ◆基礎的な語句や定型文を使って、身近な人や趣味などの情報を伝えることができる ◆基礎的な語句や定型文を使って、時間や日時、場所などの簡単な情報を伝えることができる | ◆住所・名前・職業などの項目がある表を埋めることができる ◆自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢など）を書くことができる |
| ◎「Stand up」「Sit down」「Stop!」などの短い指示を聞きとって理解する ◎お店での説明を聞いて、品物の値段などの必要な情報を聞きとる | ◎お店に掲示されたポスターに書かれた内容を読んで、ルールを理解する ◎挿絵のついたメッセージカードを読んで、相手が伝えたい内容を理解する | ◎道を尋ねられた時に、決まった表現を用いて行き先を伝える ◎趣味や週末の過ごし方についての質問に対して、基礎的な文を使って答える | ◎「わたしの大切な人」について短いスピーチをする ◎次の日曜日にどんな予定があるかを英語で話す | ◎海外にある図書館を利用する時に必要な申込み表に情報を書く ◎海外に住む友だちに送るカードに、自分のプロフィールを書く |
| Pre A1 | **1** | ◆ゆっくりはっきりと発音されれば、身近な単語や語句を聞き取ることができる ◆アルファベットが発音されるのを聞いて、どの文字か聞き取ることができる | ◆音で知っている単語を短いメモやポスターなどから見つけ出すことができる ◆ブロック体で書かれた大文字・小文字がわかる | ◆決まった日常の挨拶ややり取りをすることができる。また、基本的な語句を使って、指さしやジェスチャーなどをしながら自分の要求や意思を伝えることができる ◆自分の感情などを簡単に伝えることができる | ◆基礎的な語句を使って自分の名前や年齢など限られた情報を伝えることができる ◆前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句や定型文を使って実物を示しながら、その物について説明をすることができる | ◆単語のつづりを１文字ずつ発音されれば、聞いてその通り書くことができる ◆アルファベットの大文字・小文字を区別して  書くことができる |
| ◎１～100の数を聞きとる ◎色や形の言い方を聞きとる ◎英語で天気の言い方を聞きとる ◎１日の生活と時間について聞きとる ◎好きなものや嫌いなものについての表現を聞きとる | ◎短い文章を読んで、話の内容に合ったイラストを選ぶ ◎チラシを読んで、必要な情報を読み取る ◎大文字で書かれたカードを見て正しい順番で並んだ小文字のカードを選ぶ | ◎相手の質問に対して、「Help!」や「I want ～」などの自分の要求を人に伝える ◎英語でのあいさつや天気の言い方のあいさつをしたり、それに対して応答したりする　◎簡単な質問に対して、数字を使って答える ◎今の自分の気持ちを、ジェスチャーを交えて伝える ◎１日の生活の時刻を尋ね、答える　◎「What is it？」の質問に答える | ◎アルファベットや単語の音声を聞いて、正しく発音する ◎自分の名前や好きなもの、得意なことについて英語で自己紹介する ◎自分のお気に入りのものを相手に見せながら、簡単に説明する | ◎英語で時間割表を作る時、教科の名前について  １文字発音されるのを聞いて、その通り書く ◎アルファベットの大文字・小文字を区別して、  ブロック体で書く |

作成：STEPS in OSAKA開発ワーキンググループ　　**◆…ディスクリプタ（能力記述文「○○～ができる」）　　◎…タスク例（STEPS in OSAKAに各段階・領域の問題を掲載しています）**

二次元コードより大阪府HPにアクセスしてダウンロードできます▲